

いのちとくらしをまもる
防災減災令和3年4月27日
大分河川国道事務所

なかつひた さんこうほんやばけい
中津日田道路 三光本耶馬溪道路
たぐち あお どうもん らかんじ
(田口IC～青の洞門・羅漢寺IC間)が
令和5年度に開通します。

- さんこうほんやばけい 三光本耶馬溪道路は、なかつひた 中津日田道路の一部を構成し、物流の効率化及び広域観光の振興を支援するとともに、災害に強いネットワークの構築を目的とする道路です。
- この度、さんこうほんやばけい 三光本耶馬溪道路 たぐち 田口IC～あお どうもん らかんじ 青の洞門・羅漢寺IC間（延長5.3km）においては、さんこう 三光第3号トンネルの掘削が完了し、工事工程を精査した結果、令和5年度に開通する見通しとなりましたのでお知らせします。
- 引き続き、一日も早い開通に向け、工事を推進してまいります。

○開通により期待される主な効果

- 災害に強いネットワークを構築
- 地域経済の活性化
- 周遊ルート形成により観光振興に寄与

問い合わせ先：

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

技術副所長 いとう やすひろ 伊藤 康弘
工務第二課長 いとう りょうじ 伊東 良二
TEL：097-544-4167（代表）
URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>
Twitter：https://twitter.com/mlit_oita

一般国道212号 三光本耶馬溪道路 位置図

今回開通予定区間

○区間：大分県中津市三光田口～中津市本耶馬溪町跡田

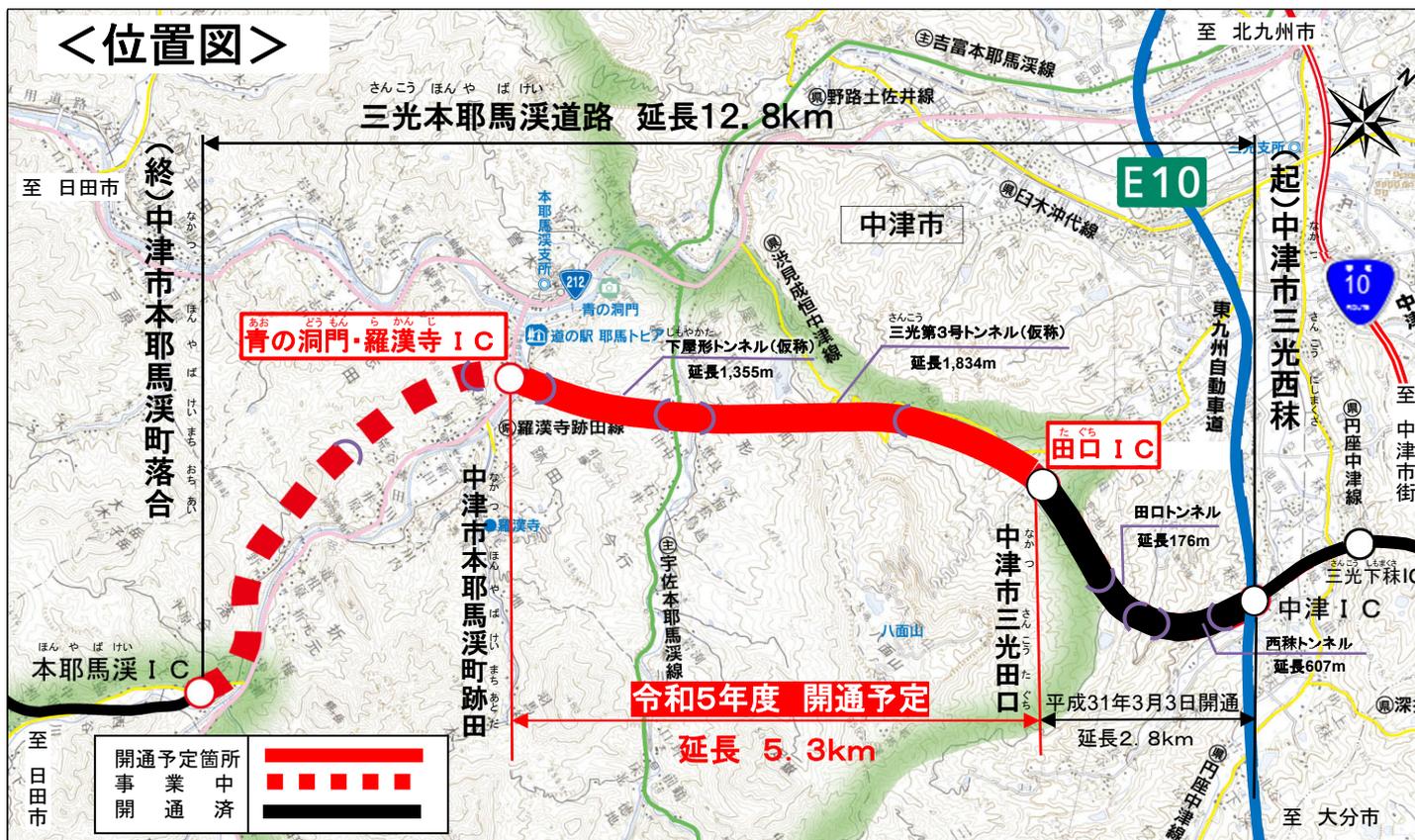
○延長：5.3km

○車線数：2車線

<広域地図>

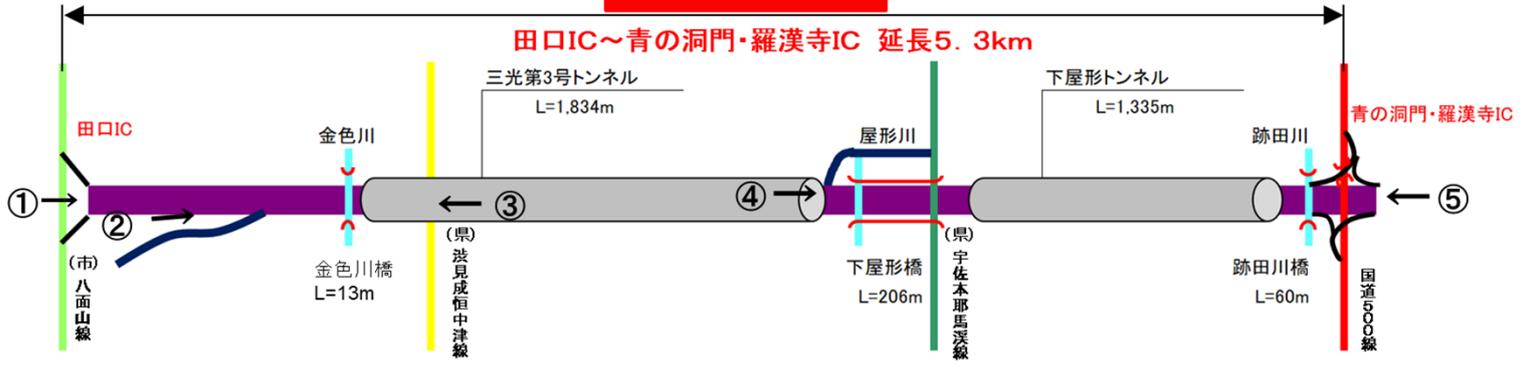


<位置図>



一般国道212号 三光本耶馬溪道路 施工状況

令和5年度 開通予定



① R 3. 3月撮影



② R 3. 3月撮影

三光第3号トンネル 施工状況



③ R 3. 2月撮影



③ R 3. 2月撮影



④ R 3. 3月撮影

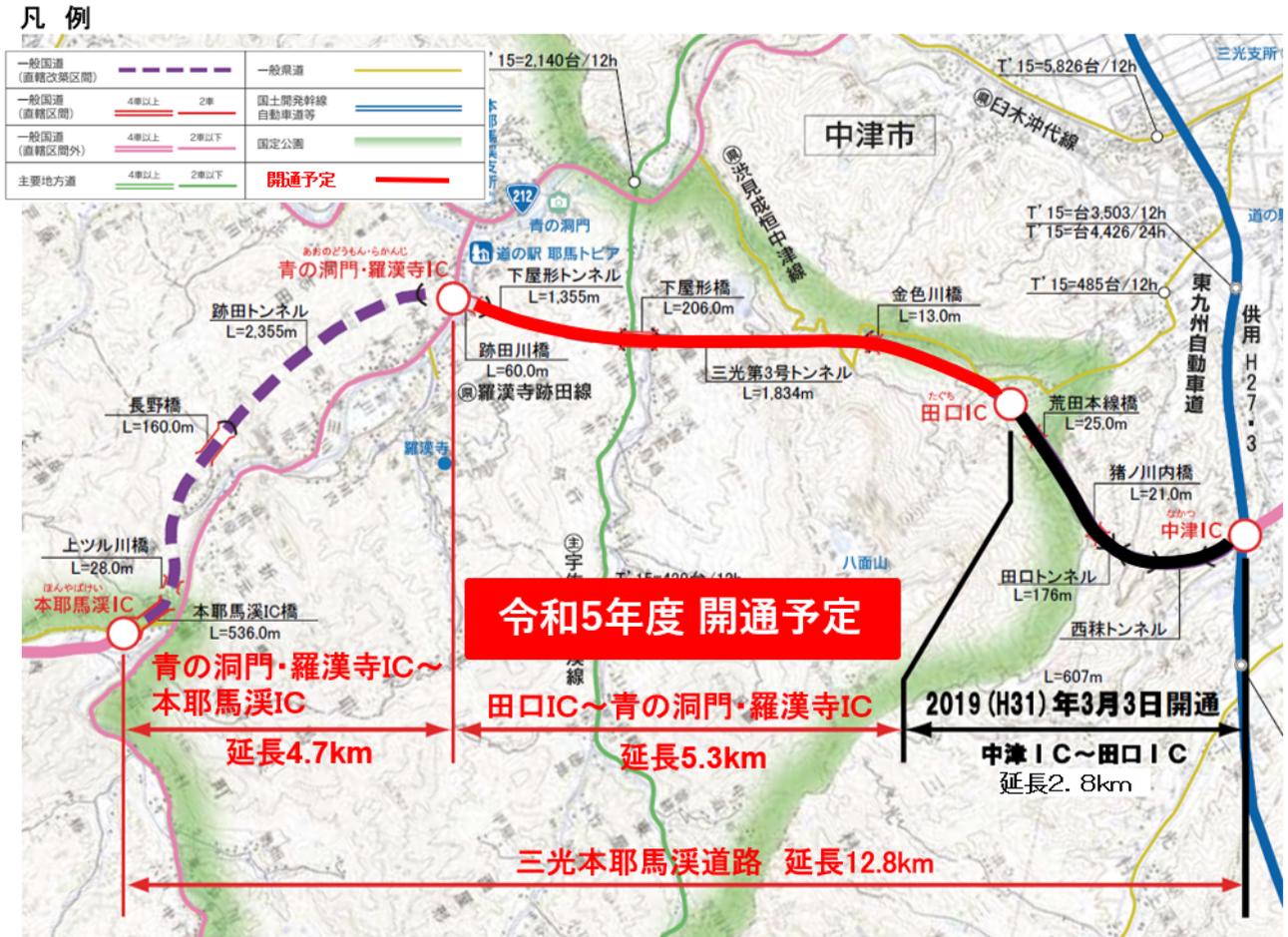


⑤ R 3. 3月撮影

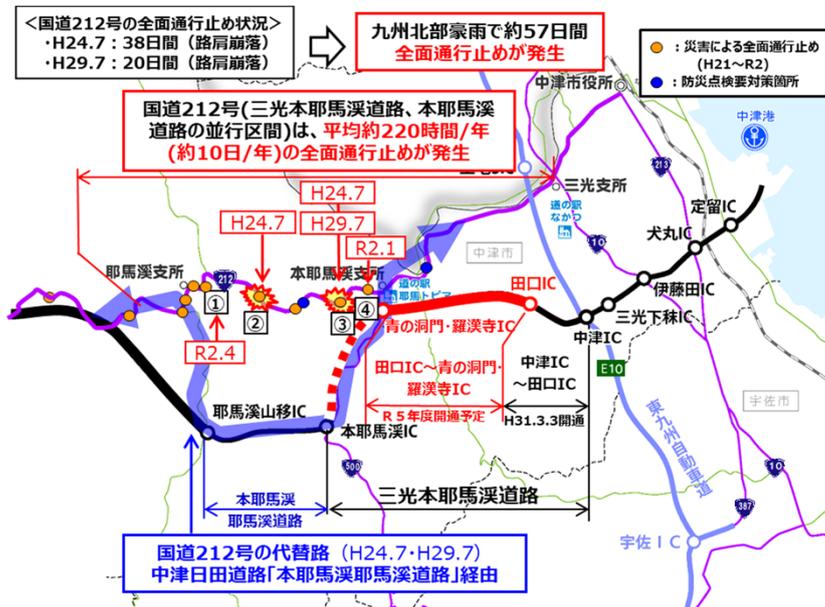
災害に強い国土幹線道路ネットワークを構築

- 令和2年4月の暴風やH24・H29の九州北部豪雨では、国道212号が被災し、全面通行止めが発生。その際、落石や路肩崩壊、冠水が発生しましたが、本耶馬溪耶馬溪道路が迂回路として機能しました。
- 三光本耶馬溪道路が開通することで、災害時の迂回路が確保され、更なるリダンダンシー機能の拡充が期待されます。

【路線位置図】



【整備効果】



▲ R2被災 落石



▲ H24.7被災 路肩崩落



▲ H29.7被災 路肩崩落

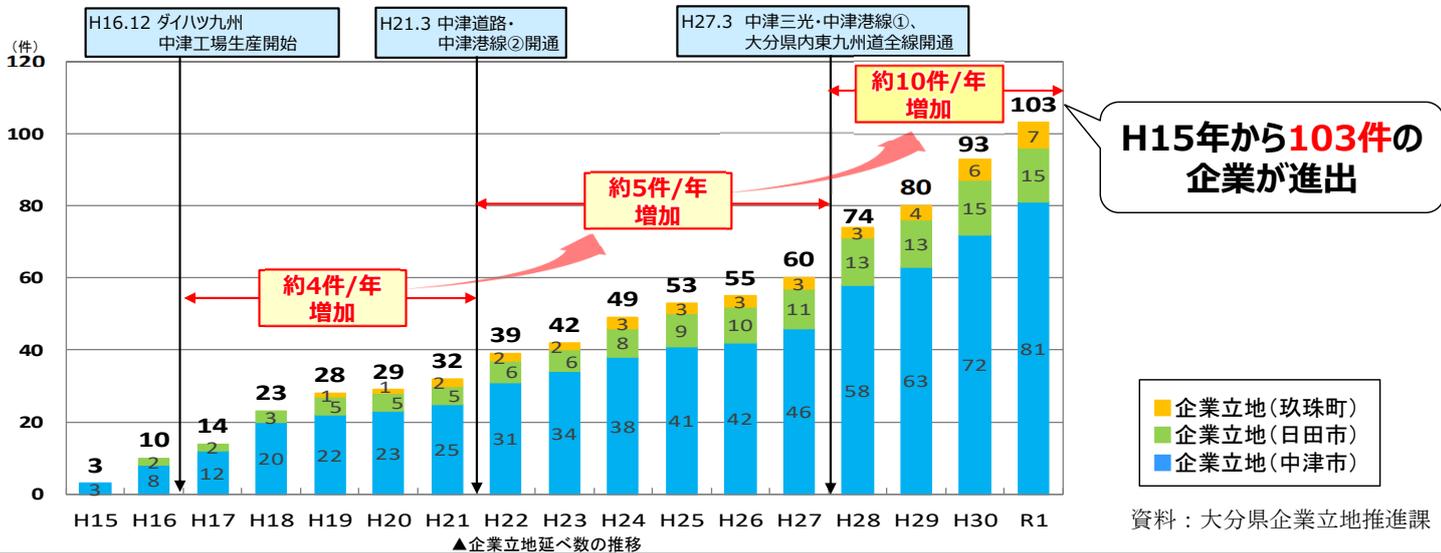


▲ R2.1被災 法面崩壊

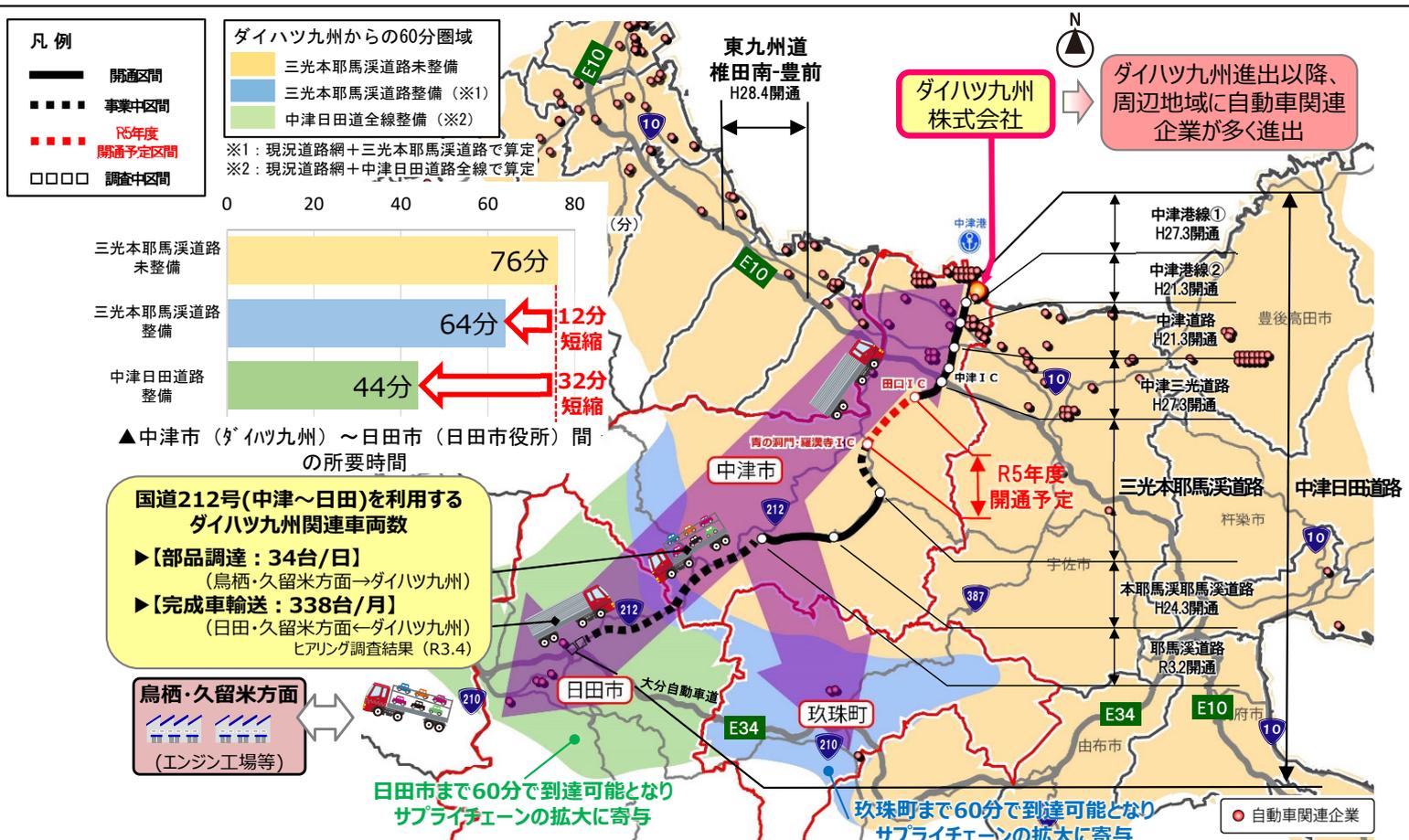
地域経済の活性化が期待されます！

- **中津日田道路及び東九州自動車道の整備により、沿道市町間のアクセス性が向上し、中津市や日田市、玖珠町では、H15以降で103件の企業が進出、企業立地数も年々増加。**
- **三光本耶馬溪道路の整備により、中津市と日田市・玖珠町間が約12分短縮され、自動車関連企業の誘致促進や沿道の雇用創出により、更なる地域経済の活性化が期待される。**

高規格道路の整備による企業立地の進展



中津日田道路整備に伴う時間短縮による自動車関連産業サプライチェーンの拡大！



資料：企業立地は大分県企業立地推進課、福岡県HP時間圏、所要時間は交通量推計結果

▲大分県北地域の自動車関連企業分布状況

三光本耶馬溪道路整備の期待 (日田市)

- ・ダイハツが中津に移転して以降、日田市にも自動車関連企業の立地あったが、近年は停滞している。中津日田道路整備により、中津市への速達性や定時性が向上し、企業誘致の増加が期待できる。

資料：日田市ヒアリング調査結果 (R3.4)

三光本耶馬溪道路整備の期待 (ダイハツ九州)

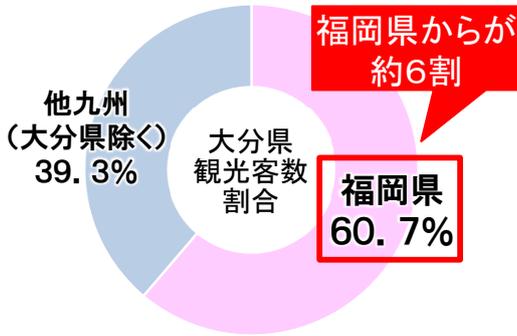
- ・周辺道路の渋滞緩和をはじめ、積雪時・凍結時の選択肢の増加により、通行止めにならず輸送できることを期待する。
- ・信頼性や時間が読めるようになれば、運行計画も立てやすく、コスト削減も期待できる。

資料：ダイハツ九州ヒアリング調査結果 (R3.4)

新たな観光ルート形成による観光振興を支援します！

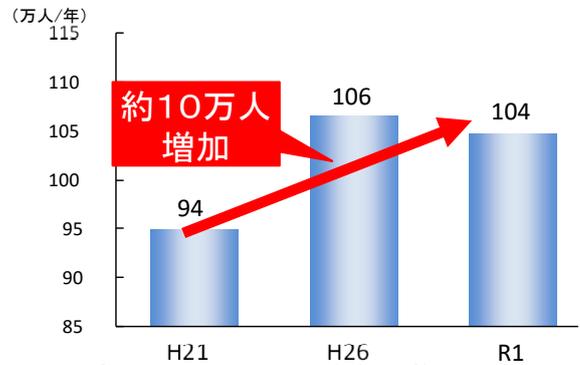
- 大分県への県外観光客は、福岡県からが約6割以上を占め、観光入込客数は増加傾向。
- 三光本耶馬溪道路の整備による中津～日田間のアクセス性の向上により、北九州・福岡や大分・別府を絡めた新たな観光周遊ルートが形成され、中津・日田地域の更なる観光振興が期待される。

福岡県からの宿泊観光客数は6割以上、中津日田道路整備による新たな観光ルート形成に期待！



▲県外からの観光訪問状況

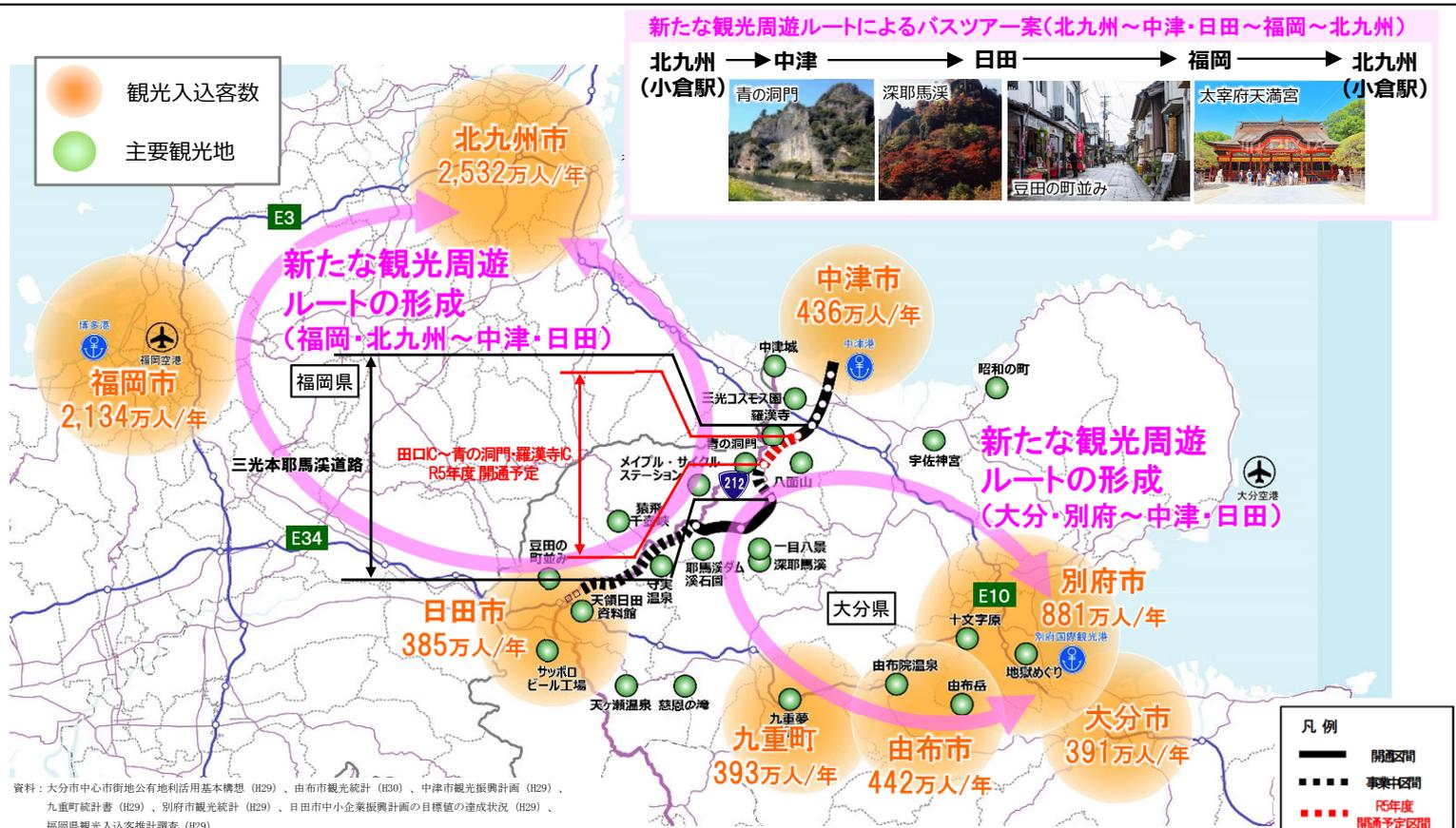
資料：大分県観光統計調査 (R1)



▲福岡県からの観光客数の推移

資料：大分県観光統計調査

新たな観光ルートの形成により、大分県全体の更なる観光活性化が期待！



三光本耶馬溪道路整備の期待 (観光業者)

- ・中津～日田を結ぶ国道212号は、「道路線形が悪く、時間がかかる」ため、観光ルートには組み込みにくい状況です。
- ・中津日田道路が整備が進めば、「短時間で、揺れが少なく、無料で走行」が可能となることから、北九州・福岡や大分・別府と絡めた新たな観光周遊ルートによるバスツアーの取組が考えられます。

資料：福岡県内観光業者ヒアリング調査結果 (R3.4)

三光本耶馬溪道路整備の期待 (中津市)

- ・国道212号沿道には、青の洞門や一目八景等の景勝地が多く存在、三光コスモス園も人気です。しかし、観光シーズンには紅葉で有名な一目八景等では激しい渋滞が発生しており、渋滞の解消にも期待しています

資料：中津市ヒアリング調査結果 (R3.4)

